

2026年2月24日

日本赤十字社プロジェクト

「ACTION! 防災・減災」～命のために今うごく～ に参加

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、2026年3月1日(日)から実施される、日本赤十字社のプロジェクト「ACTION! 防災・減災」へ参加いたします。



近年、自然災害が頻発化・激甚化・広域化する中、日本赤十字社では、地域住民が自らのいのちを守り、被災に伴う心身の苦痛を軽減できるよう、防災・減災に関する知識・意識・技術の普及と、災害発生時のリーダー層の育成を進めています。

この「ACTION! 防災・減災」プロジェクトは、未来に目を向けた「防災・減災への備え」を働きかけ、日本全体で防災意識を高めるムーブメントを起こす取り組みです。東日本大震災発災10年目の2021年にスタートし、今年で6年目を迎え、多くの方々が「災害への備え」について考え、行動するきっかけを提供しています。特設WEBサイトでは、「災害への備え」という行動(ACTION)を働きかけるコンテンツが掲載されています。

「ACTION! 防災・減災」特設WEBサイト:<https://www.jrc.or.jp/lp/save365/>

防災・減災は、地道に、そして継続して取り組むことが何よりも大切であるとの思いから、アクティオは昨年に引き続き、このプロジェクトに賛同し、参加をいたします。社員一人ひとりの防災意識を高めるため、全国の事業所、営業所で啓発ポスターの掲示を行います。また、各家庭や事業所で行っている災害の備えについて社内アンケートを実施し、その取り組みの内容をアクティオ公式SNSアカウントで順次投稿予定です。社員のリアルな声を発信することで、社内外に向けて防災・減災の重要性を広く共有していきます。

アクティオは、今後もさまざまなプロジェクトを通して豊かな社会に貢献する活動を続けてまいります。

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』（算数とハートの経営 2014年 幻冬舎）。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使

うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 広報部 担当:成澤、深沢

TEL:03-6262-7867 FAX:03-6262-7982 e-mail:koho@aktio.co.jp